

海外安全対策情報（2016年1月～3月）

在クウェート日本国大使館

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

- (1) 市内各所において治安当局による不法滞在者の一斉摘発キャンペーンが行われており、不法滞在や身分証不携帯等により、数千人規模の外国人が摘発され、その一部が国外退去処分となっている。
- (2) 3月11日、南部郊外のフィintas地区において、米国人がクウェート国籍の20代男性に刃物で刺され負傷した。被害者の負傷は軽傷であり生命に別状はない。また、被疑者も既に警察によって逮捕されている。
- (3) 3月24日、ベルギーにおける連続テロ事件発生にともない、クウェート国際空港内外の警備措置が更に強化された。

2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例及び一般犯罪の傾向

殺人事件や武装強盗事件等の凶悪事件の発生や、薬物所持や使用の容疑で逮捕される事例が新聞で報じられている。

3 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件の発生なし

4 誘拐・脅迫事件発生状況

報道によれば、今期間中計6件の誘拐事件が発生している。このうち5件はそれぞれクウェート人女性2名、フィリピン人女性2名、エジプト人女性1名が被害者となっており、性犯罪目的によるものとして捜査が進んでいる。

また、他の1件はクウェート人男性が被害者となっており、親近者とのトラブルが原因として捜査中である。

以上